2024年度
九州大学大学院総合理工学府
修士課程　一般選抜

学 生 募 集 要 項

2024年４月入学

■　この募集要項は必ず「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」とセットで取り扱ってください。（総合理工学府ホームページに掲載されています。）

■　出願書類は本募集要項の後部に関係様式を用意していますので、印刷して使用してください。なお、様式によっては両面印刷を必要とするものがあります。

■　出願資格審査を必要とする者（本募集要項の「６．出願資格審査」の項参照）は、本募集要項の後部にある「出願資格認定申請書（様式５）」及び「研究従事内容証明書（様式６）」の様式を印刷し、必要事項を漏れなく記入の上、2023年4月21日(金)までに他の必要書類とともに提出してください。

■　新型コロナウイルス感染症に関する状況に応じて、やむを得ず、選抜方法等をオンライン（web）方式などに変更する可能性があります。選抜方法等に関する最新情報は本学のホームページ上で随時発信しますので、出願の際には必ず最新の情報を確認してください。

■　本年度の入学試験がオンライン試験となる場合には、事前に追加の資料提出を求めることがあります。

九州大学大学院総合理工学府の目標と特色

九州大学大学院総合理工学府では、「未来を見据えた物質・エネルギー・環境を融合した学問体系の構築とそれを身につけた人材の育成」を教育研究の目標としています。

急速な科学・技術の発展は豊かな物質文明社会をもたらしましたが、一方で、我々に環境汚染、エネルギー資源の枯渇、食料不足などの地球規模の課題をつきつけています。特に昨今は、少子高齢化、地球環境や経済活動の持続可能性などの社会問題の深刻化が進み、我々人類が経験したことのない課題が出現しています。また、情報化とグローバル化の波が、理工学分野の研究者･技術者に求められる役割を大きく変えようとしています。総合理工学府はこうした社会環境の激変に対応するため、大学院組織改革を断行し、現代及びこれからの環境・エネルギー関連問題の解決に資する理工学系の研究･技術人材の育成に取り組みます。

総合理工学府総合理工学専攻は1学府1専攻体制です。修士課程入学者選抜は、Ⅰ類（物質科学：材料、化学）、Ⅱ類（エネルギー科学：プラズマ、デバイス、量子理工）、Ⅲ類（環境システム科学：機械、システム、地球環境）の三つの区分で実施します。入学後は、教員のサポートのもと、専門力を高めるとともに情報応用力、異分野展開力を習得します。大学院修了時には、六つの専門領域（材料理工学メジャー、化学・物質理工学メジャー、デバイス理工学メジャー、プラズマ・量子理工学メジャー、機械・システム理工学メジャー、地球環境理工学メジャー）のうちいずれか一つを身につけると共に、異分野の理工学系及び応用情報系の知識や技能を併せ持つ研究人材、高度専門技術人材として現代社会での活躍を目指します。

環境・エネルギー問題の解決には、高度な専門力に加え、多様な基礎学力や情報応用力など複数の学問分野の知識が求められます。また、複雑でグローバルな今日的課題を解決するためには、世界中の同分野・異分野の研究者・技術者と議論できるコミュニケーション能力が必要となります。総合理工学府総合理工学専攻では、そのような能力を備えた現代的なスペシャリストを養成します。

総合理工学府の修士課程入学者選抜について

総合理工学府は、多様な学修キャリアを持った学生が集い、学府担当教員の約半数を研究所に所属する教員が占め、産学連携も盛んであることを背景に、分野別に画一化された縦割り的な教育とは一線を画した教育を行ってきました。この伝統を活かしつつ、総合理工学府はプロジェクト型学習（Project-Based Learning）システムを取り込んだ教育を行います。その教育を推進するための仕組みとして、旧来の専攻間の垣根を取り払い、総合理工学専攻1専攻としました。これにより、産業界に、また国際的ないしは学術的に必要とされる分野の様々な変化に対応した教育が可能となります。

総合理工学府の学生には、専門分野の確たるアイデンティティを持つことに加え、情報科学技術を含む他分野に知識を広げることが求められます。そのため、入学者選抜の実施区分として、“物質”、“エネルギー”、“環境”を主キーワードとする三つの類を設定します。

修士課程入学者選抜では、Ⅰ類（物質科学）、Ⅱ類（エネルギー科学）、Ⅲ類（環境システム科学）の三つの区分から一つを選択し、その類で指定された試験科目を受験することになります。また総合理工学府では、優れた資質を持つ多様な学生を広く受け入れるために、筆答試験による選抜に加えて、口述試験を導入しています。

類(入試区分)とメジャー(専門分野区分)

Ⅰ類：物質科学

材料工学、材料科学、化学、物質理工学を幹としており、Ⅰ類で入学した学生の多くは「材料理工学メジャー」または「化学・物質理工学メジャー」を選択します。前者は“先端的な材料設計及び材料評価の手法を活用して材料開発を行う研究者・高度専門技術者”を、後者は“物質科学を幹として、境界先端領域において活躍する研究者、高度専門技術者”を育成するための教育を提供します。

Ⅱ類：エネルギー科学

デバイス工学、電気・電子理工学を幹としており、Ⅱ類で入学した学生の多くは「デバイス理工学メジャー」または「プラズマ・量子理工学メジャー」を選択します。前者は“デバイスやシステムに関する科学を駆使して先端領域で活躍する研究者、専門技術者”を、後者は“プラズマや量子科学を駆使してエネ

ルギーから材料までの先端領域で活躍する研究者、専門技術者”を育成するための教育を提供します。

Ⅲ類：環境システム科学

機械工学、地球環境科学、システム理工学を幹としており、Ⅲ類で入学した学生の多くは「機械・システム理工学メジャー」または「地球環境理工学メジャー」を選択します。前者は“機械・システム理工学に関連する科学技術を駆使してサステナブル社会構築のためにグローバルに活躍する技術者･研究者”を、後者は“最先端環境科学技術を修得して地球環境問題解決のためにグローバルに活躍する技術者･研究者”を育成するための教育を提供します。

※なお、本専攻では教育職員免許状（専修免許状）を取得することはできません。

１．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込の者
(2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者 （大学改革支援･学位授与機構から学士の学位を授与された者）及び2024年3月31日までに学士の学位を授与される見込の者
(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込の者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を、我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込の者
(5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込の者
(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
(7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
(8) 文部科学大臣の指定した者
(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
(10) 本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達するもの
(11) 次のいずれかに該当する者であって、本学府の定める単位を優秀な成績で修了したと認める者
  (a) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
  (b) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  (c) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

上記(9)、(10)又は(11)による出願をする者は、出願に先立ち、6．出願資格審査に記載の出願資格審査を受けなければなりません。

２．募集専攻及び募集人員

募　集　専　攻	募集人員	学府･専攻ホームページURL
総　合　理　工　学　専　攻	172人	http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/

（注）2023年12月に第二次募集の試験を行うことがあります。詳細については、5の提出先へ問い合わせてください。

３．願書受付期間

2023年5月22日(月)～2023年5月31日(水) 17時まで（※）

（※） ただし、2024年度九州大学大学院総合理工学府修士課程高等専門学校推薦入学試験に出願した者で本試験を受けようとする者については、提出期限を2023年7月25日（火）17時とします。

（注） 出願書類を郵送により提出する場合は、書留郵便とし、受付期間内に必着するように発送してください。 なお、締め切り直前は、窓口等が混雑しますので、上記受付期間のできるだけ早いうちに提出してください。

４．出願手続

志願者は、次の必要書類を市販の封筒（角形2号 240㎜×332㎜）に封入の上、封筒表面左部に「修士課程入学願書在中」と朱書きして提出してください。

出願に当たっては、「**出願書類提出確認票**」（所定用紙）を必ず添付してください。

1	出願書類提出確認票	必要事項を記入し、出願書類の一番上に添付してください。
2	願　書 （様式１）	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。 ※両面印刷してください。
3	志望研究室等調査票 （様式２）	志望の研究室名等を本学府所定の様式に記入してください。志望の研究室名等を第6志望まで全て記入してください。
4	照合票・受験票 （様式３）	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入し、写真を貼ってください。
5	卒業（見込）証明書	最終出身大学等が発行したもの。 前頁『１．出願資格』の(9)、(10)又は(11)による出願者は事前に提出するので、改めての提出は不要です。 2024年度の高等専門学校推薦入学試験受験者は、提出は不要です。
	【該当者のみ】 学士の学位証明書	前頁『１．出願資格』の(2)前段により出願する者は、最終出身学校等が発行した卒業証明書に加えて、学士の学位証明書を提出してください。
	【該当者のみ】 学位授与申請受理証明書	前頁『１．出願資格』の(2)後段により出願する者は、最終出身学校等が発行した卒業（見込）証明書に加えて、学位授与申請受理証明書を提出してください。 2024年度の高等専門学校推薦入学試験受験者は、提出は不要です。

6	成　績　証　明　書	最終出身大学等が発行したもの ※高専から大学へ編入した者は、高専の成績証明書も併せて提出してください。 ※高専専攻科を修了見込みの者は、高専本科の成績証明書も併せて提出してください。 ※『１．出願資格』の(9)、(10)又は(11)による出願者は事前に提出するので、改めての提出は不要です。 ※2024年度の高等専門学校推薦入学試験受験者は、提出は不要です。
7	英語能力認定機関の発行した認定証の原本 ※ 右記(1)又は(2)のいずれか１つを提出してください。 ※ 受験日が2021年7月8日以降のものに限ります。	下記(1)又は(2)のいずれか１つを提出してください。 (1) TOEIC L&R 公式認定証（Official Score Certificate）の原本 ※ここでの「原本」とは、TOEIC運営事務局が発行・郵送したものを指します。 ※公式認定証は、原則として本人の写真入りのものに限ります。 ※出願時に公式認定証の提出が間に合わない者は、出願時にTOEICの受験票の写しを提出の上、入学試験当日に公式認定証の原本を持参してください。 ※出願時より新しい公式認定証の原本を持参しても構いません。 ※提出された公式認定証（原本）は返却しません。 (2) TOEFL受験者用控スコア票（Test Taker Score Report）の原本 ※ここでの「原本」とは、TOEFL運営事務局が発行・郵送したものを指します。 ※出願時に受験者用控スコア票の提出が間に合わない者は、出願時にTOEFLマイページにおいてTOEFL試験を申し込んでいることがわかる箇所のスクリーンショットを紙媒体で提出の上、入学試験当日に受験者用控スコア票の原本を持参してください。 ※出願時より新しい受験者用控スコア票の原本を持参しても構いません。 ※提出された受験者用控スコア票（原本）は返却しません。 ※何らかの事情により、TOEFL受験者用控スコア票の原本を提出できない場合は、TOEFL運営事務局へ公式スコア票（Official Score Reports）の発行を依頼してください。その際に必要なコードは以下のとおりです。 Institution code：0411 TOEIC・TOEFLともに、入学試験当日までに公式スコアを確認できない場合は、受験できないことがあります。
8	パスポートの写し（顔写真や国籍等が記載されているページ）	外国籍の者のみ提出してください。
9	在留カードの写し（表・裏）	外国籍で、出願時に日本国に在留している者のみ提出してください。特別永住者は在留カードの代わりに特別永住者証明書の写しを提出してください。
１０	受験票返送用封筒	市販の封筒（大きさ：長形3号　120㎜×235㎜）に郵便番号・住所・氏名を記入し、354円分(速達料金を含む。)の切手を貼ってください。
１１	判定結果送付用封筒	市販の封筒（大きさ：長形3号　120㎜×235㎜）に郵便番号・住所・氏名を記入してください。切手貼付は不要です。なお、判定結果等の郵送は合格者に対してのみ行います。

１２	入学検定料支払いに関する書類	入学検定料：30,000円 欄外に記載の「入学検定料の支払い方法について」を参照の上、入学検定料を納付し、次の(a)又は(b)のいずれかの書類を提出すること。 (a)コンビニエンスストアで支払った場合 『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式４） (b)クレジットカードで支払った場合 『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの（A4サイズ）

○入学検定料の支払い方法について

入学検定料は、ｅ-支払いサイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申込の上、(a)コンビニエンスストア、又は(b)クレジットカードにより支払うこと。（海外からの支払いの場合は、(b)のみ。）支払方法の詳細は、本要項に掲載の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、支払いに関する手数料は、志願者が負担することとなる。

【支払い期間】

2023年5月15日（月）～2023年5月31日（水）

※ただし、2024年度九州大学大学院総合理工学府修士課程高等専門学校推薦入学試験に出願した者で本試験を受けようとする者については、2023年7月25日（火）を支払期限とします。

【入学検定料支払いに関する提出書類】

(a)コンビニエンスストアで支払う場合

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式４）」に貼付し、出願書類と共に提出すること。

(b)クレジットカードで支払う場合

「『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの」（A4サイズ）を出願書類と共に提出すること。

（注意） ｅ-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」又は「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

５．提出先・問い合わせ先

〒816-8580　福岡県春日市春日公園６丁目１番地
九州大学筑紫地区事務部 教務課教務係
電話：　（０９２）５８３－７５１２
電子メールアドレス：　igsesadmissions@jimu.kyushu-u.ac.jp

６．出願資格審査

『１．出願資格』の(9)、(10)又は(11)による出願をする者には、出願に先立ち、資格審査を行いますので、次の書類を上記5の提出先へ提出してください。（提出書類については事前に相談してください。）

なお、郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「総合理工学府修士課程 出願資格審査」と朱書きしてください。

(1) 提出書類

1	出願資格認定申請書（様式５）	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
2	推薦書	最終出身学校等が作成したもの。推薦書を提出するか否かは志願者の任意とします。（A4判で様式随意）
3	研究従事内容証明書（様式６）	本学府所定の様式により、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの。
4	卒業（見込）証明書	最終出身学校等が発行したもの。
5	成績証明書	最終出身学校等が発行したもの。

(2) 提出期間
本募集要項発表の日から2023年4月21日(金) 17時までの期間

(3) 審査結果
審査の結果については、2023年5月15日(月)までに、申請者あてに通知しますので、資格があると認定された者は、『４．出願手続』を行ってください。

７．研究室の志望方法

出願に際しては、総合理工学府の研究室の中から志望する研究室等を選択し、本学府所定の志望研究室等調査票（様式２）に第6志望まで全て記入してください。

志望研究室は、口述試験の一部制限を除き、受験にあたって選択した類に関係なくすべての研究室の中から選択できます。ただし、研究室が属する類によっては受験科目に制限がありますので、志望する研究室の属する類に必要な試験科目を選択してください。受験科目の制限については、本募集要項14ページ、または募集要項に付帯する「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」を参考にしてください。

総合理工学府の研究室及び研究内容については、九州大学総合理工学府ホームページ、または「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」を参考にしてください。また、本募集要項の10ページ［別掲1］に総合理工学専攻の研究室（教育分野）一覧を掲載しています。

８．試験の実施方法

試験は、口述試験及び筆答試験に分けて実施します。口述試験を受験し合格とならなかった者は、筆答試験を受験することができます。

※口述試験及び筆答試験のいずれを受験する場合でも、願書の受験希望類の欄に記入した類で受験することになります。

▼ 口述試験について

(1) 総合理工学専攻の口述試験について

- 総合理工学専攻では、大学院での勉学に必要十分な学力を備え、特に、主体性・多様性・協働性に優れた者の選抜を対象とした口述試験を行います。口述試験では、筆記試験を課さず、専門科目、卒業研究、志望動機、入学後の研究計画などについての口頭試問を行います。
- 口述試験の対象となる者は出願書類をもとに本専攻で決定し、受験票送付（2023年6月下旬頃発送予定）の際に該当者あて文書により通知します。
- 口述試験では、志望研究室等調査票（様式２）に記入した第１志望の研究室の類と受験希望の類

は一致する必要があります。

・ 口述試験の対象となるためには、第1志望の研究室の教員と出願前に面談（web面談も可）を行う必要があります。面談の方法等については、総合理工学専攻事務室（Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ類）もしくは教員へ直接問い合わせて下さい。総合理工学専攻事務室（Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ類）の連絡先（メールアドレス）は以下の通りです。

類	問い合わせアドレス
総合理工学専攻　Ⅰ類	e-mail：material@eee.kyushu-u.ac.jp
総合理工学専攻　Ⅱ類	e-mail：energy@eee.kyushu-u.ac.jp
総合理工学専攻　Ⅲ類	e-mail：env@eee.kyushu-u.ac.jp

(2) 口述試験を希望する際の注意

・ 口述試験希望者も前述の4の出願手続で示された書類を提出して下さい。
・ 願書（様式1）の口述試験受験希望の欄に○をつけて下さい。
・ 受験を希望する類と第1志望の研究室の類とが異なる場合には、口述試験を受験することができません。筆答試験のみ受験できます。
・ 口述試験で不合格となった場合は、筆答試験を受験できます。
・ 筆答試験を受験する際には、願書に記載した志望研究室は変更できません。
・ なお、奨学金などの推薦にあたっては、「口述試験」合格者と「筆答試験」合格者は、同等の資格を持ちます。

▼ 筆答試験について

・筆答試験の科目については本募集要項14ページに記載しています。各類(Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ類)で受験科目の条件が異なりますので注意して下さい。

９．試験期日等及び選抜方法

(1) **『口述試験』**

試験は、次の日程で行います。

日　付	時　間	試験内容	試　験　場	備　　考
2023年 7月8日（土）	13～18時	口頭試問	九州大学筑紫地区	試験時間割、試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。

（注）自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった場合は、2023年7月9日（日）に試験を実施することがあります。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要と判断した場合には、インターネットを利用したオンライン試験への切り替えを行う可能性があります。この場合の試験方法については、本人宛に別途連絡します。

選抜（合否判定）は口頭試問の内容及び出願書類の内容を総合して行います。

(2) **『筆答試験』**

試験は、次の日程で行います。

日　付	時　間	試験内容	試　験　場	備　　考
2023年 7月29日（土）～ 7月30日（日）	9～17時	筆記試験 及び 面接	九州大学筑紫地区	試験時間割、試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。

（注） 自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった場合は、2023年7月31日（月）～8月1日（火）に試験を実施することがあります。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要と判断した場合には、インターネットを利用したオンライン試験への切り替えを行う可能性があります。この場合の試験方法については、本人宛に別途連絡します。

１０．筆答試験の科目

本募集要項の14ページに［別掲2］として掲載しています。

１１．合格者発表等

(1) 口述試験結果の連絡
2023年7月18日（月）までに連絡します。

(2) 合格者発表（口述試験、筆答試験の全て）
2023年8月10日（木）12時

（注）合格者の発表は、筑紫地区事務部公報掲示板（共通管理棟横）に掲示、及び総合理工学府WEBサイト（ https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/ ）に掲載します。併せて、合格者には、後日郵送により判定結果等を本人あてに通知します。なお、総合理工学府WEBサイトへの掲載は定刻より遅れることがあります。
※合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

１２．入学の時期

2024年4月1日

１３．入学手続

(1) 入学手続に必要な提出書類等については、2024年2月下旬に郵送にて通知します。郵送先は原則として出願時の現住所です。合格後に住所が変わる場合は、必ず『５．提出先・問い合わせ先』へ電子メールで受験番号を添えて申し出てください。

(2) 2024年3月になっても入学手続の案内が届かない場合は、必ず『５．提出先・問い合わせ先』へ問い合わせてください。

(3) 入学手続の際に納付する経費等
入学料：282,000円（予定）
（参考）授業料は年額 535,800円（前期・267,900円、後期・267,900円）（予定）です。
（注）上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

１４．注意事項

(1) 出願に際して、疑問、不明な点があれば、『５．提出先・問い合わせ先』へ問い合わせてください。

(2) 願書受理後は記載事項の変更、検定料の払い戻しなどには一切応じません。

(3) 受験票未受領者又は紛失した者は、試験開始前までに筑紫地区事務部教務課教務係（九州大学筑紫地区共通管理棟）で再発行を受けてください。

(4) 試験場への交通機関

・ＪＲ九州 鹿児島本線 大野城駅下車　徒歩約10分

・西鉄 大牟田線 白木原駅下車　　徒歩約20分

(5) 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を随時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に『５．提出先・問い合わせ先』へ相談してください。

１５．出願書類における個人情報の保護について

(1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

ア　合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。

イ　入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

(2) 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

(3) 個人情報の取扱いについては、あらかじめ以下のwebページを確認してください。
https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/disclosure/privacy/

１６．出願に関する問い合わせ先

出願に関する問い合わせは電子メールで受け付けています。各類の問い合わせメールアドレスは以下のとおりです。類に関係しない一般的な質問等は、下記いずれかのアドレスあるいは『５．提出先・問い合わせ先』に問い合わせてください。

	問い合わせアドレス
総合理工学専攻　Ⅰ類	e-mail : material@eee.kyushu-u.ac.jp
総合理工学専攻　Ⅱ類	e-mail : energy@eee.kyushu-u.ac.jp
総合理工学専攻　Ⅲ類	e-mail : env@eee.kyushu-u.ac.jp

［別掲1］

総合理工学専攻の系と研究室（教育分野）一覧

Laboratories and Academic Staff Members

※以下の表では、研究室の研究分野を分かりやすくするために、「系」というカテゴリーを導入しています。
研究室番号は、出願書類作成の際、志望研究室名とともに記入するためのものです。

Ⅰ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category I

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
電子・化学機能 Electronic and Chemical Properties	機能材料物性学【島ノ江・渡邉（賢）】 Theory of Functional Materials【Shimanoe・Watanabe】	I-1
	熱・電子機能物性理工学【大瀧・末國】 Chemistry and Physics of Functional Materials【Ohtaki・Suekuni】	I-2
	機能無機材料工学【永長・北條】 Functional Inorganic Materials Chemistry【Einaga・Hojo】	I-3
	構造セラミックス材料学【－】 Structural Ceramics Materials Engineering【－】	
	無機ナノ構造解析学【稲田】 Design and Analysis of Ceramic Nanostructures【Inada】	I-5
	新素材開発工学【山田・上原】 Development of Advanced Materials【Yamada・Uehara】	I-6
バルク機能 Bulk Properties	構造材料物性学【中島・光原】 Structural Materials Science【Nakashima・Mitsuhara】	I-7
	結晶物性工学【板倉】 Crystal Physics and Engineering【Itakura】	I-8
	量子材料物性学【波多】 Electron Microscopy for Materials【Hata】	I-9
	極限材料工学【橋爪】 Materials Science and Engineering under Extreme Conditions【Hashizume】	I-10
	材料構造制御学【飯久保】 Materials Structure Design【Iikubo】	I-11
	プロセス設計工学【寒川】 Process Design Engineering【Kangawa】	I-12
	高エネルギー極限物性学【渡邉（英）】 Extreme State Science for Nuclear Materials【Watanabe】	I-13
	プラズマ材料学【徳永】 Plasma Materials Science【Tokunaga】	I-14
	機能物性評価学【大橋・原・坂口（勲）】 Characterization of Material Structure and Properties【Ohashi・Hara・Sakaguchi】	I-15
表面・界面・材料デバイス Surface, Interface and Device Properties	表面物質学【中川】 Surface Science【Nakagawa】	I-16
	計算材料科学【辻】 Computational Materials Science【Tsuji】	I-17
	先端機能材料【藤野】 Advanced Functional Materials【Fujino】	I-18

	先進ナノマテリアル科学【吾郷】 Advanced Nanomaterials Science【Ago】	I-19
	KOINEプロジェクト部門【原田（裕）】 KOINE Project Division【Harada】	
	化学反応工学【林（潤）・工藤】 Chemical Reaction Engineering【Hayashi・Kudo】	I-21
	ナノ材料・デバイス科学【斉藤（光）】 Nanomaterial and Nanodevice Science【Saito】	I-22
	ナノマテリアル国際ラボ【柳田・村山・Ho・Yip】 International Laboratory for Nanomaterials 【Yanagita・Murayama・Ho・Yip】	
分子物性科学 Molecular and Materials Science		
	分子計測学【原田（明）・藪下】 Molecular Spectroscopy【Harata・Yabushita】	I-25
	分子科学【古屋】 Molecular Science【Furuya】	I-26
	生体分子機能化学【村田】 Biomolecular function chemistry【Murata】	I-27
有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	分子・反応設計化学【友岡】 Development of Novel Organic Molecules and Reactions【Tomooka】	I-28
	生命有機化学【新藤・狩野】 Organic Chemistry for Life Science【Shindo・Kano】	I-29
	機能有機化学【國信・森】 Design of Advanced Organic Compounds【Kuninobu・Mori】	I-30
分子材料・プロセス工学 Molecular Materials and Process Engineering	材料電気化学【栄部・アルブレヒト】 Materials Science for Electrochemistry【Sakaebe・Albrecht】	I-31
	機能分子工学【菊池・奥村】 Molecular Engineering of Functional Materials【Kikuchi・Okumura】	I-32
	高分子材料物性学【横山】 Advanced Polymer Science and Technology【Yokoyama】	I-33
	高分子化学【スプリング】 Polymer Chemistry 【Spring】	I-34
	素子材料科学【尹・宮脇】 Device Materials Science【Yoon・Miyawaki】	I-35
	機能有機材料化学【藤田】 Functional Organic Materials Chemistry【Fujita】	I-36

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。
* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

Ⅱ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category II

系 Section	研究室(教育分野)【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
デバイスシステム Device Systems	電離反応工学【山形･堤井】 Ionized Gas Dynamics【Yamagata･Teii】	II-1
	光エレクトロニクス【浜本】 Opto-Electronics【Hamamoto】	II-2
	電子物性デバイス工学【吉武】 Electronic Physical Device Engineering【Yoshitake】	II-3

	非線形物性学【坂口(英)・森野】 Nonlinear Physics【Sakaguchi・Morino】	II-4
	機能デバイス工学【王・山本(圭)】 Functional Device Engineering【Wang・Yamamoto】	II-5
	電子システム工学【服部】 Electronic System Engineering【Hattori】	II-6
	パワーデバイス工学【齋藤(渉)】 Power Device Engineering【Saito】	II-7
	電力変換システム工学【西澤】 Energy Electrical Engineering【Nishizawa】	II-8
応用プラズマ・量子 Plasma Application and Quantum Engineering	プラズマ応用理工学【林(信)】 Plasma Science and Engineering【Hayashi】	II-9
	先進宇宙ロケット工学【山本(直)】 Advanced Space Propulsion Engineering【Yamamoto】	II-10
	粒子線物理工学【渡辺(幸)】【金】 Nuclear and Radiation Engineering Physics【Watanabe】【Kin】	II-11
	エネルギー化学工学【片山】 Energy Chemical Engineering【Katayama】	II-12
	量子ビーム理工学【榊】 Applied Quantum Beam Engineering【Sakaki】	II-13
核融合プラズマ Fusion Plasma	核融合プラズマ物性制御工学【井戸】 Fusion Plasma Physics and Control Engineering【Ido】	II-14
	核融合システム理工学【花田】 Fusion Plasma Science and Technology【Hanada】	II-15
	先進プラズマ理工学【出射・池添】 Advanced Plasma Science and Engineering【Idei・Ikezoe】	II-16
	プラズマ科学【田中】 Fusion Science【Tanaka】	II-17
基礎プラズマ Fundamentals of Plasma	核融合プラズマ理工学【藤澤・永島】 Plasma and Fusion Physical Science【Fujisawa・Nagashima】	II-18
	非平衡プラズマ力学【文】 Non-Equilibrium Plasma Dynamics【Moon】	II-19
	プラズマ非線形現象理工学【山田】 Nonlinear Plasma Science【Yamada】	II-20
プラズマ理論・シミュレーション Theory and Simulation for Plasma	シミュレーションプラズマ物理学【糟谷】 Plasma Simulation Physics【Kasuya】	II-21
	理論プラズマ物理学【小菅】 Theoretical Plasma Physics【Kosuga】	II-22
	原子・分子・光科学【加藤】 Atomic Molecular Optical Science【Kato】	II-23

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。

* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

Ⅲ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category III

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
エネルギー環境学 Energy and Environment	エネルギー流体科学【－】 High-speed Gas Dynamics【－】	
	エネルギー熱物理科学【渡邊（裕）】 Thermal Science and Energy【Watanabe】	III-2

	熱エネルギー変換システム学【宮崎・チョートゥ】 Thermal Energy Conservation Systems【Miyazaki・Kyaw Thu】	III-3
	エネルギー移動現象学【－】 Heat Transfer Engineering【－】	
	熱機関工学【－】 Engine and Combustion【－】	
社会空間環境学 Social Space and Environment	都市環境科学【萩島・池谷】 Urban Environmental Sciences【Hagishima・Ikegaya】	III-6
	複雑系社会環境科学【谷本】 Complex Social and Environmental Systems【Tanimoto】	III-7
	建築環境工学【伊藤・ユ】 Architectural Environmental Engineering【Ito・Yoo】	III-8
	環境エネルギーシステム学【ファルザネ】 Energy and Environmental Systems【Farzaneh】	III-9
再生可能エネルギー工学 Renewable Energy Engineering	生体エネルギー工学【東藤】 Bioenergy Engineering【Todo】	III-10
	海洋環境エネルギー工学【胡】 Marine Environment and Energy Engineering【Hu】	III-11
	風力エネルギー工学【吉田】 Wind Energy Engineering【Yoshida】	
	風工学【内田】 Wind Engineering【Uchida】	III-13
流体環境学 Fluid Environment	宇宙流体環境学【松清】 Space Environmental Fluid Dynamics【Matsukiyo】	III-14
	環境流体システム学【杉原】 Environmental Hydrodynamics【Sugihara】	III-15
	水環境工学【エルジャマル】 Water and Environmental Engineering【Eljamal】	III-16
大気環境学 Atmospheric Environment	大気物理【岡本・山本（勝）・佐藤】 Atmospheric Physics【Okamoto・Yamamoto・Sato】	III-17
	気候変動科学【竹村・江口】 Climate Change Science【Takemura・Eguchi】	III-18
	大気環境モデリング【弓本】 Atmospheric Environment Modeling【Yumimoto】	III-19
	非線形力学【－】 Nonlinear Dynamics【－】	
海洋環境学 Ocean Environment	海洋環境物理【時長・市川】 Descriptive Marine Physics【Tokinaga・Ichikawa】	III-21
	海洋工学【－】 Ocean Engineering【－】	
	海洋循環力学【千手・遠藤】 Ocean Circulation Dynamics【Senjyu・Endoh】	III-23
	海洋力学【磯辺・木田】 Ocean Dynamics【Isobe・Kida】	III-24
	海洋モデリング【広瀬】 Ocean Modeling【Hirose】	III-25

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。

***** We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

［別掲2］
（筆答試験の科目）

類	試　験　科　目	備　　考
Ⅰ類 （物質科学）	数　学*： ［線形代数、微分方程式、微分積分学、ベクトル解析、複素関数］（各1題） 専　門： ［量子力学、固体物性学、化学熱力学、化学反応論、化学結合論、無機物質化学、分析化学、有機化学（主に構造，分析，反応機構など）、有機化学（主に反応，合成，物性など）、生化学、材料力学、金属組織学、金属強度学、高分子科学、化学工学、電磁気学、電気回路論（過渡現象を含む）］（各1題）	数学5題、専門科目17題の合計22題の中から4題を選択解答すること。ただし、数学は２題までしか選択解答することはできない。 Ⅰ類の研究室のみを希望する場合には、数学は必須ではない。 志望研究室にII類の研究室が含まれる場合には、数学5題中2題を選択解答すること。 志望研究室にIII類の研究室が含まれる場合には、数学5題中の指定された2題（微分方程式と線形代数）を選択解答すること。 各類の受験科目条件を満たしていない場合、その類の研究室は志望順位にかかわらず配属対象にならない。
Ⅱ類 （エネルギー科学）	数　学*： ［線形代数、微分方程式、微分積分学、ベクトル解析、複素関数］（各1題） 専　門： ［力学、熱・統計力学、量子力学、電磁気学、電気回路論（過渡現象を含む）、情報学、化学工学、工業熱力学、流体力学・水力学］（各1題）	数学5題中2題を選択解答すること。専門科目9題中2題を選択解答すること。 Ⅱ類以外の研究室を希望する場合には、それぞれI類と共通の専門科目またはⅢ類と共通の専門科目から最低1題を選択解答しなければならない。各類との共通専門科目は下記を参照のこと。
Ⅲ類 （環境システム科学）	数　学*： ［線形代数、微分方程式、微分積分学、ベクトル解析、複素関数］（各1題） 専　門： ［力学、材料力学、熱・統計力学、工業熱力学、流体力学・水力学］（各1題）	数学5題中の指定された2題（微分方程式と線形代数）を必ず選択解答すること。数学の指定問題以外の3題、専門科目5題の合計8題中から2題を選択解答すること。 Ⅲ類以外の研究室を希望する場合には、それぞれI類と共通の専門科目またはⅡ類と共通の専門科目から最低1題を選択解答しなければならない。各類との共通専門科目は下記を参照のこと。

*数学の試験問題は各類（I，Ⅱ，Ⅲ類）で共通である。

※各類間共通専門科目

Ⅰ、Ⅱ類共通専門科目：　量子力学、電磁気学、電気回路論（過渡現象を含む）、化学工学
Ⅱ、Ⅲ類共通専門科目：　力学、熱・統計力学、工業熱力学、流体力学・水力学
Ⅰ、Ⅲ類共通専門科目：　材料力学

九州大学
コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。
申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

クレジットカード Alipay・銀聯 でお支払い

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、
支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、
支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートまたは
マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

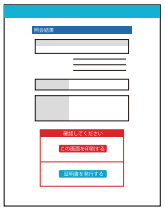
店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

3 出　願

【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

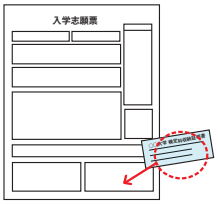


＜注意＞
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

●出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

●支払最終日の『Webサイトでの申込み』は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。

●「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●一度お支払いされた入学検定料は返金できません。

●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。（携帯電話からはお支払いできません）

●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

2024年度九州大学大学院総合理工学府修士課程入学試験受験に係る

出　願　書　類　提　出　確　認　票

提出書類の記載不備等がないことを確認して、あなたが提出する出願書類の全てについて、先頭の□の欄にチェック（✔又は×）を入れ、出願書類一式の一番上にこの票を載せて提出してください。

なお、提出するものは出願資格等により異なりますので、学生募集要項の「４．出願手続」の項で確認してください。

＼	出　願　書　類　名
□	願書（様式１）
□	志望研究室等調査票（様式２）
□	照合票・受験票（様式３）
□	卒業（見込）証明書 学士の学位証明書 学位授与申請予定証明書
□	成績証明書
□	英語能力機関の発行した認定証の原本（もしくは受験票）
□	パスポートの写し（該当者のみ）
□	在留カードの写し（表・裏）（該当者のみ）
□	受験票返送用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120㎜×235㎜）（354円分切手貼付）
□	判定結果送付用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120㎜×235㎜）
□	入学検定料支払いに関する書類（a又はb） a.『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式４） b.『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの

※各様式の「受験番号欄」は、記入しないでください。

（本学府から連絡をとる場合の連絡先の届）

ふりがな 氏名		
現住所		〒
電話番号	自宅電話	
	携帯電話	
	帰省先	
	大学研究室	
電子メールアドレス		

（これは入学願書の表面です。必ず両面印刷してください。）　　様式１

九州大学大学院総合理工学府

修　士　課　程　入　学　願　書

（出願日）　　年　　月　　日

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

貴大学院総合理工学府修士課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

氏　　名	ふりがな 英字*：			受験番号 ※大学記入欄	
生　年　月　日	年	月	日	本籍（都道府県） ※外国人は国籍	
性　　別	□ 男性　□ 女性				
現　住　所 （　連　絡　先　）	〒　　－				
	電　　話				
	携 帯 電 話				
	電 子 メ ー ル				
出　身　大　学　等 （大学/高等専門学校・ 学部・学科等）	大学　　学部　　学科				
	高等専門学校専攻科　　専攻				
	西暦　　年　　月　□ 卒業　□ 卒業見込				

口 述 試 験 の 受 験 希 望	下記のどちらかを〇で囲むこと。 希望する　　希望しない
受 験 を 希 望 す る 類 （一つだけ記入すること）	類

◆九州大学在学生は、学生番号を記入すること。

◆外国人留学生は、入学後に予定している留学区分に〇印を付すこと。

◆現在、日本に在留している日本国籍以外の者は、現在の在留資格及び在留資格期限を記入すること。

学生番号		
留学区分	1．国費　2．政府派遣　3．私費	
在留資格		在留資格期限：　　年　月迄

*氏名欄の英字氏名は、ヘボン式（パスポート等の表記に準拠）で記入すること。

（これは入学願書の裏面です。必ず両面印刷してください。）

学　　歴		〔高等学校又は高等専門学校卒業から記入してください。 外国人は、小学校入学から記入してください。〕	
西暦	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年
	年　月		正規の修学年数　年

職　　歴		
西暦	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	
	年　月	

緊急連絡先（※本人以外を記入ください）		
	ふりがな 氏　　名	
	現　住　所	（〒　　－　　） 電話（　　）－（　　）－（　　）
	本人との続柄	

注１．学歴、職歴の欄には、出願時（現在）の身分がはっきりするように「現在に至る」等を最後の履歴事項の次の欄に記入してください。

注２．高等学校卒業後の履歴に空白期間がないように予備学校通学等も含め記入してください。予備学校の場合、「正規の修学年数」欄は空欄で構いません。

この調査表は
別の「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式２

志望研究室等調査票

総合理工学専攻受験者用

この調査表には入学後配属を志望する研究室（教育分野）名等を記入してください。なお、志望研究室（教育分野）の選択に際しては、「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」を参照してください。各研究室（教育分野）の教育・研究内容については、以下の総合理工学府ホームページからも入手することができます。また、直接研究室を訪問することも可能です。

総合理工学府ホームページ　https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/

①志望する研究室（教育分野）名または教員名、②研究室番号、および③その類を志望順に下欄に記入してください。
第１志望研究室から第６志望研究室まで全て記入してください。
口述試験を希望する場合には、受験する類の中から第１志望研究室を選んでください。

出願者氏名

①志望する研究室（教育分野）名または教員名、②研究室番号、および③その類

第１志望：	①		
	②	③	類
第２志望：	①		
	②	③	類
第３志望：	①		
	②	③	類
第４志望：	①		
	②	③	類
第５志望：	①		
	②	③	類
第６志望：	①		
	②	③	類

様式３

照　　合　　票

（修士課程）

受験を希望する類	類	受験番号 ※大学記入欄
出身大学等	大学名等： 学部名等： 学科名等：	写真貼付欄 最近３ヶ月以内に撮影した写真 (4.5cm×3.5cm正面上半身脱帽) を貼ってください。
氏　　名	ふりがな （西暦　　年　　月　　日生）	

九州大学大学院総合理工学府

受　　験　　票

（修士課程）

受験番号	※大学記入欄	受験を希望する類	類
氏　　名	ふりがな （西暦　　年　　月　　日生）		

九州大学大学院総合理工学府

注）１．受験票は、試験中必ず携行してください。
　　２．受験票を所持しない者は、試験場に入ることができません。

様式4

「入学検定料・選考料　取扱明細書」貼付用台紙

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は、A4 サイズにプリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

2024 年度 修士課程入学試験（一般選抜）			
志望学府 及び専攻	総合理工学府総合理工学専攻	受験番号	※
受験を希望する類	類	フリガナ 氏　名	
住 所 等	（〒　-　） (TEL　－　－　)		
「入学検定料・選考料　取扱明細書」貼付欄			

※受験番号欄は記入しないこと。

様式５

出願資格認定申請書

（修士課程一般選抜）

※受験番号 第　　号

※受験番号は記入不要。

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

この度、貴大学大学院総合理工学府総合理工学専攻修士課程に入学を志願するにあたり、入学資格の認定を受けたく、所定の書類を添えて申請しますので、よろしくお願いします。

記

ふりがな 氏名		本籍(都道府県) ※外国人は国籍	
生年月日	(西暦)　　年　　月　　日	性別	□ 男性　□ 女性
現住所	(〒　　－　　)		
	電話番号		
	携帯電話		
	電子メールアドレス		
現職			
承認教員	(承認を得た教員の氏名を記入してください。)		

学歴・職歴

研究業績並びに学会及び社会における活動等

様式６

研究従事内容証明書

（修士課程一般選抜）

※受験番号
第　　号

※受験番号は記入不要。

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

◆志願者情報

所属・職名

氏　　名

生 年 月 日　（西暦）　　年　　月　　日

（出願資格認定申請用）

職歴	勤務（研究）期間	勤　務　所　属	主な職務（研究）内容

研究計画に関係する過去の職務内容（500字程度）

標記の者について、上記のとおり証明します。

年　　月　　日

企業等名

職　　名

氏　　名　　（職印）